JL401XX　エアーポールPWC　組立手順

このたびはエアーポールをお買い上げいただきありがとうございます。
組み立てる前に下記を良く読んで組立をしてください。

箱に入っているパーツを確認します。（1、2、9～11と+ナベビス、ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞWは組まれています）

NO	品番	品名	数	税別価格/1個
1	JL442XX	ALｼﾞｮｲﾝﾄ-A（ﾌﾞﾗｳﾝｱﾙﾏｲﾄ付）	2	2,300 +税
2	JL443X	ALジョイント-BX	1	3,000 +税
3	JL446-CXX	SUSﾒｯｷ　ﾋｯﾁﾎﾞﾙﾄ C　角度付	2	2,200 +税
4	JL448-1X	丸ベース面取り付　黒	2	1000 +税
5	JL448-2	丸ベース面取り無し	2	800 +税
6	JL449-50X	連結ﾎﾞｳﾙ着脱ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ（黒）	1	3,000 +税
7	JL449X	連結ﾎﾞｳﾙ　ｱﾙﾏｲﾄ付き45Φ用	1	3,500 +税
8	JL451	ポリエチレンワッシャー	4	150 +税
9	JL401X-MPX	ﾒｲﾝﾊﾟｲﾌﾟﾌﾞﾗｳﾝﾎﾟｰﾙﾄｯﾌﾟ付BK45Φ	1	17,800 +税
10	JL4000-XPX	ｻｲﾄﾞﾊﾟｲﾌﾟﾒｯｷ先端ﾊﾟｰﾂ付ﾌﾞﾗｯｸ右	1	11,500 +税
11	JL4001-XPX	ｻｲﾄﾞﾊﾟｲﾌﾟﾒｯｷ先端ﾊﾟｰﾂ付ﾌﾞﾗｯｸ左	1	11,500 +税
12	JL454	ラバークッツション	2	600 +税

ﾊﾟｲﾌﾟに付いている交換ﾊﾟｰﾂについてはお問合せください。

NO	品番	品名	数	税別価格/1個
13	P06-08	M8W	4	9 +税
14	P15-08	M8ナイロンナット	2	100 +税
15	P01-8-25	M8×25+ナベビス	2	40 +税
16	P02-6-40	M6×40+皿ビス	2	36 +税
17	P06-06	M6W	2	5 +税
18	P15-06	M6ナイロンナット	2	62 +税
19	P17-16XX	SUSﾒｯｷ ﾀﾝｸﾞﾋﾟﾝ　M8-55	1	300 +税
20	6779XX	ﾒｯｷ　ﾘﾝｸﾞﾋﾟﾝ M30　SPﾘﾝｸﾞ	1	120 +税
21	P05-08	M8ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞW	2	9 +税

■使用する工具
◎ドリル（刃6.1ﾐﾘと8.1ﾐﾘ）　◎スパナ10、13番
もしくはモンキーレンチ　◎+ドライバー
◎メジャー、定規　◎マジックインキ

価格は随時変更される場合が有りますのでご了承下さい。

■ 組立をする前に完成写真をよく見て、全体のイメージを頭の中で作ってください。
各ネジ類を締める際は潤滑剤等を塗付して締めるようにしてください。
各穴部分にはシリコン材を着けてください。

■組立手順

1. 連結ボウル着脱ベースプレートの取付け
   A. まずエアーポール本体を艇体に当ててみてベストな位置をおおまかに決めます。
   B. 連結ボウル着脱ベースプレート取付箇所の艇体内側にビスが出てナットを締めることができる位置を確認しマーキングします。
   注. この時サイド丸ベース取付箇所の外側にドリルが使えて（写真F）内側には手が入る位置（写真H）を確保できているか確認します。
   C. ドリル（刃6.1ミリ）で穴を明け、回りのバリを取り除き連結ボウルベースを上から皿ビス、下からM6ワッシャー、M6ナイロンナットで締めます。

2. サイドの丸ベースの取付け
   メインパイプ下部にタングピンとSPリングを使って連結ボウルを取付します。
   その連結ボウルを連結ボウル着脱ベースプレートに差し込みロックピンをスライドさせて固定します。
   ※ロックピンは最後カチッ！と音がするまでスライド（差し込んで）してください。
   D. メインパイプが前後左右垂直に立っている位置でサイドパイプ片側を艇体に押さえ（一人の時はガムテープ等で仮止めします）
   E. 反対側をメジャーや直角定規などを使って正確な取付け位置をマーキングします、マーキングした側を同じ要領で押さえ、もう一方もマーキングします、この時左右の位置が対象になるようズレていないよう注意してください。
   メインパイプの垂直も再度確認してください。（艇体のステッカーや艇体屈折部などを基点にし計るとよい）
   F. 左右のマーキングに下穴3～4ミリ開けてから、ドリル（刃8.1ミリ）で穴を明け、回りのバリを取り除きます。
   G. 外側はポリエチレンワッシャー、丸ベース（面取り品）、M8ワッシャー、ヒッチボルトの順で締めます。
   ヒッチボルトには角度が付いていますのでサイドパイプ先端のヒッチカプラーが掛かる向きで締めてください。
   H. 内側もポリエチレンワッシャー、丸ベース、M8ワッシャーM8ナイロンナットの順に取付けます。
   I. 最後にサイドパイプにラバークッションを通しヒッチボルトへクィックヒッチカプラーを付けて完成です。
   注.　ALジョイントの部分の+ナベビス頭が上側にくる向きにサイドパイプを付けてください。

■使用上の注意
- **●ウェィクボード以外は絶対にトーイングしないでください、破損の原因になります。**
- **●添付してます取扱い注意をよくお読みください。**
- ●トーイングをする前に必ずネジ、ボルト類の点検、締め直しをしてください、緩んだまま使用しますと艇体等破損の原因になります。
- ●トーイングをしない時は安全のため必ずエアーポール本体をはずして走行してください。
- ●トーイング中は、複数名乗員し後方（ボーダー等）の安全を確認してご使用ください。
- ●艇体の肉厚が薄い艇は取付の際注意してください艇体にヒビが入る恐れがあります、その際は使用をやめてください。

※第三者へエアーポールの転売または譲る際は必ずこの取扱説明書、注意事項書等も一緒に添付してください。

ファクトリーゼロ　TEL 046-238-9411

JL401XX　汎用

完成写真

●ウェィクボード以外は絶対にトーイングしないでください！破損の原因になります。
　その他使用上の注意をご確認ください。

連結ﾎﾞｳﾙ着脱ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄの取付（GTXにて）

エアーポール本体を艇体に当ててみてベストな位置をおおまかに決めます。

連結ボウル着脱ベースプレート取付箇所の艇体内側にビスが出てナットを締めることができる位置を確認しマーキングします。

ドリル（刃6.1ミリ）で穴を明け、回りのバリを取り除き連結ボウルベースを上から皿ビス、下からM6ワッシャー、M6ナイロンナットで締めます。

ｻｲﾄﾞ丸ﾍﾞｰｽの取付（VNにて）

エアーポール本体を艇体に当ててベストな位置を決め正確な取付け位置をマーキングします。

左右のマーキングに下穴3～4ミリ開けてからドリル（刃8.1ミリ）で穴を明け、回りのバリを取り除きます

外側はポリエチレンワッシャー、丸ベース（黒色面取り品）、M8ワッシャー、ヒッチボルトの順で締めます。

サイドパイプ先端のクイックヒッチカラーを後ろに引きながらヒッチボルトにクイックヒッチカプラーをかぶせます。

内側もポリエチレンワッシャー、丸ベース、M8ワッシャーーM8ナイロンナットの順に取付けます。

別紙の「組立手順」も合わせてお読みください。

艇体取付パーツですので使用している間にネジ、ボルト等の
ゆるみが生じ、**そのまま使用しますと艇体にヒビがはいりますので**
必ず点検し、ゆるんだ際は増し締めをしてください。

艇体の老化によりポール取付部にヒビ損傷等がでる場合があります
あらかじめご了承ください。

このポールではバナナボート、スキービスケット、PWC等
ウェイクボード以外は絶対にトーイングしないでください。
艇体やポールが破損します。

●万一誤った組立て、もしくは使用方法でのトラブルには応じかねますのであらかじめご了承ください。
●上記についてご不明の点、取付について不安な方はお買い求めの販売店までお問い合わせください。

㈲ファクトリーゼロ

エアーポール

取扱上の注意事項

ご使用前に必ず熟読しお守りください！　取扱説明書、パーツ表等は大切に保管してください。

●ﾊﾞﾅﾅﾎﾞｰﾄ、ﾋﾞｽｹｯﾄ、ｼﾞｪｯﾄ等ウェイクボード以外は絶対にトーイングしないでください、破損の原因になります。

●艇体側各取付部にガタツキが生じた場合は即座にトーイングを中止しボルト、ナット等の増し締めをしてください、そのまま使用しますと破損の原因になります。

●トーイング中は、乗員定員内にて複数名乗員しボーダー等後方の安全を確認してご使用ください。

●サイドパイプ式のラバークッションはトーイング中、衝撃等でズレることがありますので必ずパイプ部を握ってください

●サイドパイプ式ではﾄｰｲﾝｸﾞ中クィックカプラーに触れないよう注意してください、万一カプラーが外れますと艇体が壊れる恐れがあります。

●トーイングをする前に必ずネジ、ボルト類の点検、締め直しをしてください、緩んだまま使用しますと艇体等破損の原因になります。
またパイプ取り付け部のピンやカプラーが（半がかりでなく）正しくしっかり装着されているか確認してください。

●艇体に取付し試走後、必ず各部ネジ、ボルト類を確認をしてください。

●トーイングをしない時は安全のため必ずエアーポール本体をはずして走行してください。

●ポール脱着後は艇体側各取付凸部にご注意ください。

●メインパイプやヒッチボールベース等にジェットランチャー等のランチングフック、ロープ等は絶対にかけないでください。

●ケガ等防止のためドライバー、ボーダー等、乗船時は必ずライフジャケット、グローブ＆ブーツを着用の上ご使用ください。

●プレート式ではメインポールを外している時、絶対にベースに手をかけないでください、曲がることがあります。

●ポールの装着、未装着にかかわらず艇が転倒した際は水が艇内に浸入します、すみやかにメーカー指示通りに艇を復元し帰港てください。

●ご使用後は各部真水で洗い、よく拭いてから保管してください。

●定期的にエアーポールの各部が磨耗していないか等を確認して、磨耗していた時はすみやかに部品を交換してください.
そのまま使用しますと事故、破損等の原因になります。

●万一誤った組立て、もしくは使用方法でのトラブルには応じかねますのであらかじめご了承ください。

●不明な点、その他お問い合わせありましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。

FACTORY ZERO